趣味&ライフワーク&ボランティア

少年サッカーコーチ

神田彰弘（昭49卒）

私と少年サッカーとの関りは、長男が小学3年生の時に、京都南・大住サッカースポーツ少年団に入団したのが始まりです。

それ以来20数年、最初は保護者としてのお手伝いから始まり、コーチ、監督を経て、現在は少年団の代表として子供達と楽しく活動をしています。（子供達からは一番怖いコーチにみられているようですが…）

私自身は中学まで野球をやっており（ちなみに、さわやかイレブンのメンバーは同級生です）、サッカーの経験は学校の授業や球技大会しかありませんでした。コーチを引き受けた当初は、練習方法や子供達のコーチング方法もよく判らず、サッカーの指導書を読んだり他のチームから指導方法を学んだり、試行錯誤の連続でした。

また、保護者間のトラブルでチームが崩壊寸前になったり、コーチや団員数が減り少年団が解散寸前になったり、もう辞めてしまおうかと考えたこともありましたが、子供達が少しずつ成長している姿を見たり、勝った時の笑顔 負けた時の悔しそうな顔を見る度に、私も元気づけられ今日に至っています。

現在は幼稚園の年中さんから小学6年生まで団員約80人、コーチ14人の大所帯で活動しています。定期練習は土曜と日曜の午後に小学校のグランドで行っています。練習時間が限られているため、7年程前からドリブル主体の練習に切り替え、昨年、漸くその効果が表れて、春の京都府リーグ戦で初優勝し、関西大会でもベスト8に入ることが出来ました。

今後も、「礼儀正しく、明るく元気で逞しい子供達を育成する」というチームの目的を見失わず、私に生きがいを与えてくれる子供達に感謝しつつ、「たかがサッカー、されどサッカー」の精神で、子供達や保護者やコーチと共に、活動を続けたいと思っています。

（京田辺市在住）

＊＊＊＊＊

永らく「趣味と私」のタイトルで掲載してまいりましたが、今回より「趣味&ライフワーク&ボランティア」とタイトルを変え、幅広い観点から皆様に記事（原稿）を書いて頂きたいと思います。

【事務局】

第42回 秋のゴルフコンペ

―雨で9ホールに短縮―

優勝は秋田良八さん（昭47卒）

第42回桜陵会秋のゴルフコンペは、9月22日㈭に大神戸ゴルフ倶楽部（兵庫県明石市）で15名が参加して行われました。

台風の影響で開催が危ぶまれましたが、当日は雨もなく午前中はスムーズにラウンドする事が出来ました。午後に入り4ホールを終えたころ急な雨に見舞われ、グリーンの上も水が溜まりコンディションが悪くなり、中止としました。

午前中の9ホールに短縮し順位を決めました。その結果、優勝は秋田良八さん（昭47卒）、準優勝は森上修さん（昭30卒）、第3位は藤川法保さん（昭42卒）、またBB賞は國金達さん（昭42卒）でした。

また、通常の賞品以外に竹國洋正さん（昭30卒）よりお肉の差し入れがあり、3名の方に特別賞（飛び賞）を渡しました。竹國さん、有難うございました。

次回は5月24日㈬の予定です。

【事務局】

家族ハイキングに参加して

北摂の山並み絶景

白川輝昌（昭37卒）

11月6日㈰、野崎観音参りと、飯盛城址を巡るハイキングに参加しました。

飯盛城は郷土が生んだ戦国武将三好長慶が入城し、その終焉の地となった城です。近年、長慶を再評価する動きとともに、郷里では町興しのヒーローとし、当地では城址を国指定史跡にとの取組みや、長慶を大河ドラマの主人公にという活動が盛り上がりを見せています。

飯盛城址にて

参加者は10名。野崎駅を降り、まっすぐな参道を行くとすぐに野崎観音・慈眼寺山門です。境内に入り先ずは、お染久松塚にご挨拶。七五三参りで賑わう本堂で今日の無事を祈願し、横手から登山を開始。慈眼寺裏の小山は長慶時代の古城野崎城址で、そこを抜け飯盛山に向かいました。登山道は絵日傘コースというロマンティックな呼称とは裏腹に、結構きつい山道です。しかしさすが健脚揃い、列が伸びることがありません。

最後に厳しい階段道を一気に登ると、漸く稜線に辿りつきます。近くに大東市の野外活動センターがあり、丁度お祭りが行われていた様で、賑やかなイベント会場に飛び入り参加、思いがけない温かいラーメンを馳走になりました。

飯盛城址は稜線を北に向かうと直ぐです。遺構として建物は全く無く平地が断続的にあるだけですが、巨大な石垣がそこここに築かれており、城址らしい雰囲気を醸していました。山頂一帯では、季節の移ろいを敏感に映した紅葉と控えめな青葉の織りなすグラデーションに堪能しました。

そして何よりも展望台から眼下の町並みと、遥か明石方面から南山城まで一望の北摂の山並みの眺めは絶景でした。今を去る450余年前、ここで同じ景色を眺めていただろう郷土の英雄・三好長慶に思いを馳せることが出来たハイキングでした。（四条畷市在住）

第41回桜陵会春のゴルフコンペに参加して

温かい励ましに感謝

松田淳次（昭47卒）

5月25日㈬、奈良の杜カントリークラブにおいて開催された第41回桜陵会ゴルフコンペに初めて参加させていただきました。

コンペ前日まで快晴で夏のような暑い日が続いていたにも関わらず、当日は一日中雨の予報で、技量のない私にとっては、少し嫌な気持ちでコンペ会場に向かいました。

ゴルフ場では、雨は降らず過ごしやすいゴルフ日和で、順調にスタートしましたが、元々練習嫌いで、前々日に一度練習に行っただけでコンペ当日を迎えていたので、すぐに実力が出てしまい、終わってみれば最下位でした。

その間、同じ組の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、温かい励ましやご指導をいただき、楽しくコンペを終えることが出来ました。

また、コンペ中はもとより昼食会においても、田舎の話や昔の思い出話にも花が咲いて、本当に楽しい一日でした。

次回は、もう少し練習を積んで（無精なのでこれが一番難しいのですが）、上位を目指したいと思います。

（枚方市在住）

学年同窓会開催報告

第9回37年卒同窓会

増谷美代子（昭37卒）

平成28年10月20日、21日に、秋晴れの季節のもと、箕面観光ホテルで「第9回37年卒同窓会」が開かれました。（第1回以来、普通、商業、被服の全科合同で行っています）

当日は受付担当。次々と懐かしいお顔にふれ、笑顔、笑顔でご参集いただき、総勢45名（近畿から13名）でした。

昭和37年卒同窓会

開会前に、鈴木忠彰さん（昭42卒）による「三野町生まれの天下人三好長慶」のミニ講演がありました。今までほとんど知らなかったことが多く、興味深く拝聴できました。厚く御礼申し上げます。

宴会場に会場を移し、まず物故者に黙祷を捧げました。お食事をしながら、近況、思い出など和やかな時間を過ごし、大阪天水連の阿波踊りも見ることができ、一緒に踊るコーナーもあって楽しいひと時を過ごすことができました。

最後は校歌で盛り上がり万歳三唱。次回（第10回）は3年後東京で、喜寿のお祝いを兼ねて行う予定。ぜひとも大勢の方々が参集出来るよう再会を誓いました。

翌21日は、ゴルフ組、観光組（高野山、姫路城）に分かれ、それぞれ親睦を深めました。

（富田林市在住）

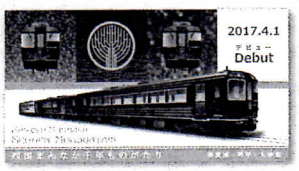
ふるさとあれこれ㉑

中村竜司（平3卒）

来年4月より「土讃線新観光列車」が阿波池田・大歩危・阿波川口にやって来ます！

いよいよ平成29年4月1日、香川県多度津・琴平から大歩危間（1日1往復）を走る観光列車が誕生します。列車名は「四国まんなか千年ものがたり」。運行区間が土讃線の中間で四国の「まんなか」あたりにも位置することと、沿線に弘法大師のゆかりの地や平家落人伝説ゆかりの地が残るなど「千年」来の文化や景観が残されていることからこの名が付いたそうです。

列車は四国で2番目の本格的な観光列車として、年間170日程度、運行する予定です。沿線の四季と日本の和のイメージロケーションと沿線の人々の旗振りなどの歓迎（賑わい）が乗客の感動を呼び、満席が続くほどの人気ぶりで沿線の活性化につながっています。今回、三好市では大歩危駅、阿波川口駅、阿波池田駅の3駅での停車が予定されていますが、1回当りの列車の定員が57人であることを考えると、年間およそ1万人の旅行客が訪れることになります。



この観光列車を契機に、三好市ならではの歓迎（賑わい）が生まれ、継続されることで伊予灘にも負けない地域の活性化が期待されます。みんなで盛り上げましょう！

（三好市在住）

訃報

井川健一郎さん（昭10卒）
濱田順一さん（昭14卒）
近藤道男さん（昭18卒）
頭師重美さん（昭25卒）
藤原伸洋さん（昭31卒）
徳田元伺さん（昭33卒）

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。【事務局】

やまびこ短信

◆映画「蔦監督」の上映

1月28日㈯13時から、奈良ロイヤルホテル「鳳凰の間」で上映されます。無料。ご希望の方は事務局に照会ください。先着順。（前号で観賞感想文を募りましたが、見逃した方が多く応募はありませんでした。）【事務局】

編集後記

SNS、IoT…、加速する情報社会。「やまびこ」も対応が求められています。変わらぬご支援をお願いします。（U）